

〇〇らしさを引き出す！

社協ワーカースキルアップ研修

社会福祉協議会の使命は、地域福祉の推進です。

昨年の研修会で講師より、「住民の参加促進と、社会福祉関係者、行政等のネットワークをつくり、障害の有無に関係なく、地域のつながりの中で、『自分らしく』『役割』を持って暮らせる社会をつくること。」と昨年の研修会で講師からお話がありました。

では、我々社協職員は地域住民の『自分らしさ』『役割』を引き出すことができていますでしょうか？

地域住民の『自分らしさ』『役割』を引き出すために、なにが必要でしょうか？

社会福祉協議会基本要項2025では、これからの社会福祉協議会に求められる役割として、「誰もが安心して『その人らしい』暮らしができるよう、社協は、支援が必要な人や支援が届いていない人を見逃すことなく受け止め、住民や地域の関係者とともに、継続的な支援を行う必要である」としています。

今回の研修では、改めて地域に住む一人ひとりの『その人らしさ』を引き出す方法を考えるとともに、地域のつながりの中で安心して暮らすためにできることを考えるきっかけとなるよう研修会を開催いたします。

日時：令和7年11月12日（水） 13：00～17：00 （受付 12:30～）

会場：クローバープラザ 501 研修室 （福岡県春日市原町3丁目1-7）

対象：内容に興味のある社協職員 40 名程度

申込・問い合わせ先

宮若市社会福祉協議会 入江

粕屋町社会福祉協議会 宮口

電話：0949-32-0335

092-938-6844

メール：irie@miyawakashakyo.or.jp

kasuya-shakyo@blue.ocn.ne.jp

内容 ※当日タイムスケジュールが変更になることもございます

13:00～14:00	講演①【その人らしさを引き出す関わりについて】 講師：主任介護支援専門員 藤原 芳恵 氏
14:00～14:30	グループワーク① 当事者理解を深める方法を考えよう
14:30～14:40	休憩
14:40～15:40	講演② 【三股町社会福祉協議会コミュニティデザインラボの活動について】 講師：三股町社会福祉協議会 コミュニティデザインラボ 所長 松崎 亮 氏
15:40～16:10	グループワーク② 地域と当事者の関わりを作るためにできることを考えよう
16:10～16:20	休憩
16:20～16:55	発表・総括
16:55～17:00	終了・解散

申込方法・申込期限

令和7年10月24日（金）まで

二次元コードもしくは、下記 URL から Googleform にてお申込みください。

URL：<https://forms.gle/dhCBnxv264qdspDy6>



※事前課題あり

- ①事前課題用紙を記入し、当日ご持参ください。
- ②普段利用している白紙の相談受付表などを6部印刷してきてください。
※ワークにて使用する予定です。
※事務局への事前提出の必要はありません。

事前課題

地域の中で「らしさ」を引き出したいと思う対象者の情報を記入してください。

※ここでの対象者は、以前支援した方または現在も支援をしている相談者のことです。

①対象者の基本情報

例) 年齢、社協とつながったきっかけや経緯など



②あなたが考える、対象者の「その人らしさ」とは？

例) 愛嬌があり、他者から悪い印象を受けにくい。勤勉な性格で、仕事は休まず、働きぶりも良いと勤務先からの評判が高い。

①の対象者が住んでいる地域の“らしさ”とは？

例) 小学校区では、一番人口が多い。過去には、商店街があり、個人商店が数多くあった。ボランティア活動者の高齢化が著しいが、サロン活動を復活させることがあったりしている。



※記入したものを当日ご持参ください